

## 8.2 岡山天文台せいめい望遠鏡完成記念式典

2019年2月20日(水)に、「せいめい望遠鏡」の完成記念式典を実施しました。

せいめい望遠鏡ドーム内で行われた記念式典には約80名が出席しました。また、式典の様子は浅口市健康福祉センターとキャンパスプラザ京都に中継され、それぞれ約160名と約30名が参加しました。

式典では、山極壽一 総長が「京都大学の天文台が、アジア最大級の望遠鏡を持つまでに成長できたことは大きな喜び」と挨拶しました。また、柴田一成 天文台長は記者団に対し、「突発天体すなわち宇宙の爆発現象を、なんと1分以内で観測できる体制が整った。多くの市民のみなさんには、世界最高の技術をぜひ見に来ていただきたい」とコメントしました。

式典後の祝賀会には音楽家の喜多郎氏がお祝いにつけ、「古事記と宇宙」の映像つきライブ演奏が行われるなど、盛会のうちに終了しました。



記念式典でのテープカットの様子(左から柴田天文台長、平野丈夫 理学研究科教授、山極総長、西井知紀 文部科学省研究振興局学術機関課長、常田佐久 国立天文台長)